

NETSUGEN

群馬県 知事戦略部
デジタルトランスフォーメーション課

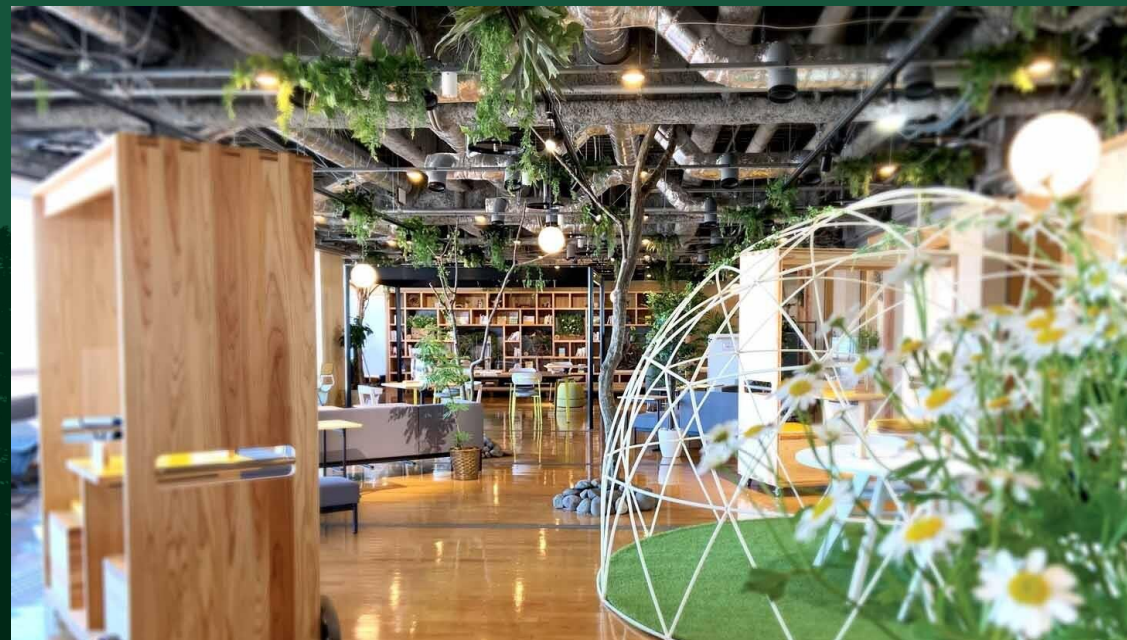
施設概要



← 群馬県庁舎32F

月額会員制の「官民共創スペース」

- ・法人会員 25,000円/月
- ・個人会員 10,000円/月
- ・ドロップイン利用も可能



基本コンセプト



G VISION 2040 - 新・群馬県総合計画 - 「官民共創コミュニティ」が100年持続する公共をつくる



「NETSUGEN」とは

- デジタル技術を活用してアイデアを形にしたい人や企業、支援者、事業者が集まり交流するイノベーション創出拠点
- 地域課題、人材、デジタル技術、知識が集まり、結びつくことで、新たなアイデアやイノベーションを生み出し、社会を変革していく



会員について



市町村、民間企業、個人事業主、NPO法人、大学、金融機関など
多様な主体が会員として参画

月額会員数（R8年1月末現在）

256会員（法人会員：120会員、個人会員：136会員）

● 主な業種

- ・ 情報通信業
- ・ サービス業
- ・ 製造業
- ・ 卸売・小売業
- ・ 教育・学習支援業 など

3つの機能



コワーキング
スペース

コーディネート

イベント
セミナー





会員の伴走支援を徹底

- 会員がそれぞれの分野で成長・活躍し、多様な地域課題を解決

県と委託事業者が共創関係を構築

- 県と委託事業者がフラットな立場でひとつのチームとして運営

会員のビジネス創出や地域課題解決の実現

- アクセラレーションプログラム（短期間での集中的な支援）等の取組を実施

今後の展望



NETSUGEN拡張（県庁31階南フロアへ）

- 官民共創コミュニティ拠点としての機能を強化
- コワーキングスペースの増設、会議室やWEB会議ブースを新設

NETSUGENの自立運営（会員増による会費収入増）

- 現在、運営費を会費収入と国交付金で賄っており、一般会計の負担なし
- 将来的には、運営費を会費収入のみで賄い、国交付金に依存しない自立運営を目指す

ご意見をいただきたい点①



NETSUGENの拡張について（スライド7参照）

NETSUGENを拡張するにあたって、官民共創コミュニティ拠点としての機能を更に強化するための具体的な機能（ハード、ソフト両面）について、専門的な観点から、ご意見をいただきたい。



NETSUGENを中心とした官民共創について (スライド6,7参照)

- 公金に依らない自立運営に向け、今後も会員の拡大を目指しており、さらなる価値提供のための運営方法について、ご意見をいただきたい
- また、群馬県の官民共創をさらに進めるための方策について、自由にご意見をいただきたい(NETSUGENに限定せず)